

作品名	チェックポイントシューター	アピールポイント
		ワンタッチで ラクラク

作品概要
シューター化によりコンテナがボタンひとつで自動搬出されるようになり運搬歩行ロスを撲滅。またコレット治具詰込み作業時にサイズ間違いの混入やコンテナに空きがあった場合はボタンを押しても次工程に流れないように考慮されている。重力を活用としたシューターになっています。

改善前

次工程用
山積みされたコンテナ
コレット治具7種類
コレット
歩行
①溜まったコンテナを次工程に歩いて運搬
②コレットサイズが多数あり
↓
サイズ違いの混在ミスに気が付かない
③後工程で無駄な選抜作業が発生

コンテナに同じサイズのコレット治具を入れて返却
同じコンテナにサイズの違うコレット治具が収納されている。(次工程が同サイズに入替)

着眼点	歩行せずにコンテナを次工程に運搬できないだろうか 混在ミスを自工程で見つけられないか	作品区分 安全・環境改善	作品の種類 改善現物
		動力源 重力	力の伝達機構 斜面

改善後

①コンテナにコレットが溜まったら送りボタンを押す
↓
自動で次工程に流れるしくみで歩行レス化
②コレット治具をグラム単位で管理
↓
サイズ違いが混ざってボタンを押しても次工程に流れないポカヨケのしくみ
③コンテナが排出されると空コンテナが送られる
↓
空コンテナセット時間の排除

コンテナが送り出されると自動で次のコンテナがセットされる
送り出しボタン：押したらコンテナが次工程に流れる
7種類のコレット治具を収納できるサイズ間違いや未収納時ではボタンを押してもコンテナが流れない
①コンテナがいっぱいになったら送り出しボタンを押す
送り出しボタンを押すとコンテナを支えていた棒が倒れる。ボタンの押し込む距離で重さを管理している
②棚が下がりコンテナが次工程に流れる
排出されたコンテナがトリガを押し上げる
③棚が戻ると空のコンテナが下りてくる
トリガゲートが解除され空のコンテナが流れる

